**基本方針**

「大濠の保育」として一人一人の育ちに寄り添う保育を実践することで保育指針の具現化を図り、安全管理等の対応マニュアル等に基づき、信頼される保育を実施する。

（保育の理念）

朝日のように輝き、新たな生命にみなぎる人間の育成を目指し、「明るく元気な子」「あたたかくやさしい子」「よく考える子」を掲げてその育成に努める。

１　全職員で、子ども一人ひとりが安心して自発的に活動する保育を行い、保育理念をふまえた「3つの力」の育成と育みたい10の姿を具現化する。

２　保育士の資質向上のために、キャリアアップ研修とも連動した計画的で多様な研修を進める。

３　よりよい子育てをするために、保護者・地域との連携や子育て支援を充実する。

４　大学付属保育園として実習指導を充実させるなど、大学や付属園との連携を深める。

５　よき保育の継承と創造を図り、技能や経験を生かす改善ｻｲｸﾙの運営組織を行う。

６　子どもの生活や遊びの環境を充実させるために、環境整備を計画的に推進する。

（保育目標）

　　感性豊かな子どもを育てよう

　　健康で明るく思いやりのある人格形成の基礎を養う

(保育の重点)

〇園児一人ひとりの個性や成長に応じた保育、集団を生かした計画的な保育を実施する。

〇障がい児保育では、保護者の心に寄り添い、対象児一人一人の発達に応じた丁寧な支援に努める。

〇園外保育や季節を体験できる行事等を通じて、自然や地域の方々との触れ合いを確保する。

〇自園給食や食育の時間により「健康づくり」や「食を営む」態度を養う。

〇絵画教室や体育教室を通して、のびのびと自己表現する力や意欲を養う。

〇地域の親子を対象とした園庭開放や研修会等の開催や地域の各種団体と連携し、地域に根ざした保育園としての役割を果たす。